

# 広島市立大学・長崎大学 COC+ フォーラム2018

観光情報学会第18回研究発表会(in広島)プライベート

# 観光振興

# 観光情報を活用した

# ICTによる

## 11月16日(金) 15:00~17:15

広島市総合福祉センター(大会議室1・2)  
広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま 5階

### 参加無料 定員70名



観光が国の成長産業として位置づけられる中、地域観光をさらに振興するには、施策の科学的な立案や事業のイノベーション等により、観光地の魅力づくりや事業経営の改善を進めることが課題となっています。ICTによる観光情報の活用について、①登録すれば自治体・観光事業者が利用できる、②基本的に無料で利用できる、③具体的な活用事例がある、この3要件を満たす4つの事例をご紹介します、ご参加の皆様の新たな取組の契機となることを期待してフォーラムを開催します。

## —その事例と展望

これからの地域観光の立案や観光事業のマネジメントにICTをどう活かすか

お申し込みは裏面へ⇒

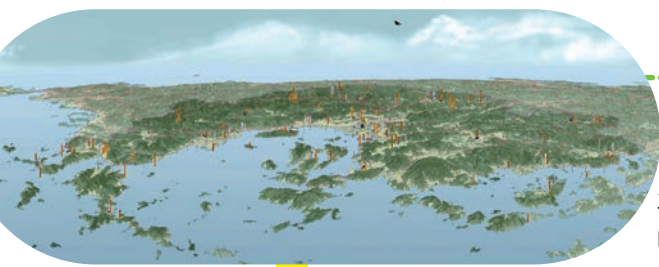
主催：広島市立大学 COC+ 事業協働協議会 長崎大学地方創生推進本部

[ 広島市立大学と長崎大学は、共に平成 27 年度に文部科学省の「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」の採択を受け、観光振興に資する人材育成や観光地の活性化等をテーマに、企業等と協働して地域における雇用の促進や学生の地元定着に取り組んでいます。]

後援：観光情報学会、広島県、公益社団法人日本観光振興協会、一般社団法人日本旅行業協会、一般社団法人広島県観光連盟



文部科学省  
地(知)の拠点



## プログラム

14:30 開場

15:00 開会あいさつ

広島市立大学 COC+ 事業協働協議会会長・広島市立大学理事長・学長 青木信之  
長崎大学地方創生推進本部教授・COC+ 推進コーディネーター 石松 隆和

15:05 事例報告

- ① 長崎大学のCOC+観光活性化支援システム(長崎県の事例)  
長崎大学ICT基盤センター准教授 一藤 裕 氏
- ② 観光サイクリストの行動情報収集と有用性について(しまなみジャパンの事例)  
広島市立大学社会連携センター特任助教 植松 敏美 氏
- ③ 観光予報プラットフォームを利用した中小事業者の生産性向上の取組等  
(伊勢の老舗飲食店系びやの事例)  
公益社団法人日本観光振興協会 総合調査研究所主任研究員 森岡 順子 氏
- ④ DMOネットによる観光地マーケティング(秩父地域おもてなし観光公社の事例)  
観光庁観光地域振興課 DMO 支援室 渡邊 一樹 氏

17:05 閉会コメント

観光情報学会会長 大数 多可志 氏



会場 広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま 5階

JR 広島駅南口から徒歩3分。  
ご来場には公共交通機関をご利用ください。

## 講師・コメンテーター



長崎大学ICT基盤センター  
准教授  
いちふじ ゆう  
一藤 裕

2010年、東北大学大学院博士後期課程修了、博士(情報科学)。同年4月より情報システム研究機構 新領域融合研究センター 融合プロジェクト特任研究員として、Web上のデータを収集・分析することによる観光・防災政策決定支援に関する研究に従事。2016年4月より長崎大学ICT基盤センター准教授としてビッグデータを利用した地方の観光活性化に関する研究に従事。



広島市立大学社会連携センター  
特任助教  
うえまつ としみ  
植松 敏美

ITメーカー勤務を経て、2016年から広島市立大学社会連携センターに勤務。COC+事業の柱の一つである観光関連データベースの構築と活用を行っている。地域志向型教育プログラムの新規科目である地域課題演習や観光情報学にも従事。社会連携事業として岩国市や尾道市でのツーリストの観光行動情報の収集に取り組んでいる。



公益社団法人日本観光振興協会  
総合調査研究所主任研究員  
もりおか じゅんこ  
森岡 順子

旅行会社勤務を経て、1997年に公益社団法人日本観光振興協会に入協。国内振興チームリーダー、観光情報課長、広報課長を経て、2016年から現職。観光情報課担当部長を兼務(2017年3月迄)。2016年から観光予報プラットフォーム推進協議会事務局次長(兼務)、全国産業観光推進協議会事務局員(兼務)。



国土交通省観光庁観光地域振興課  
(DMO支援室) 係員  
わたなべ かずき  
渡邊 一樹

2017年4月、観光庁観光地域振興課に配属。主にDMO関連の業務と地方創生推進交付金の観光分野の審査等を担当。



観光情報学会会長  
おおやぶ たかし  
大数 多可志

1973年 工学博士。民間研究所を経て、1998年、金沢星稜大学教授。2016年、中国・大連工業大学客員教授。現在、NPO法人日本海国際交流センター主任研究員。

## 参加申込方法

お申込み締切

11/7  
水曜日

参加ご希望の方は、代表者の氏名、住所、所属、参加人数、連絡先をご記入の上、FAXまたはEメールにてお申込みください。定員70名。先着順。

※お申し込みの人数は最大5名様までとなります。  
※お申込みいただいた方の個人情報は、このフォーラムに関する業務にのみ使用します。

FAX: 082-830-1705 E-mail: shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

広島市立大学・長崎大学  
COC+フォーラム2018

11月16日(金)

15:00~17:15

広島市総合福祉センター(大会議室1・2)

氏名(代表者) ふりがな	住所(所属先)	
所属(自治体、企業、大学名等) 部署名	参加人数(代表者を含む) ※5名様まで	TEL
	名	E-mail

## お問合せ

広島市立大学 社会連携センター 〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3-4-1 TEL:082-830-1842